

JFE ホールディングス株式会社

https://www.jfe-holdings.co.jp/csr/pdf/2019/2019_09_06.pdf



《将来に向けた取組方針》

JFEグループは、生物多様性保全を重要な課題と認識し、事業活動に伴う影響を評価した上で、最小限にとどめるよう配慮しています。例えば、重要な拠点である製鉄所およびその周辺地域の生態系への影響を、最小限にとどめるためのモニタリングや保全活動等を行うなど、地域の皆様とともに取り組んでいます。また、海洋環境を再生する鉄鋼スラグ製品の開発や、自治体との共同研究、地域の皆様への環境教育などを通して、事業活動以外の場での貢献も積極的に進めています。

〈具体的取組み事例〉

海洋環境の再生

粒度調整した鉄鋼スラグである「マリンスターン[®]」は、閉鎖性海域のヘドロ状底質からの硫化水素の発生を抑制し、生物が生息できる環境に改善するなど海の豊かさを守る機能があります。その優れた効果が評価され、第12回エコプロダクツ大賞の農林水産大臣賞および第26回日経地球環境賞優秀賞を広島大学と連名で受賞しました。



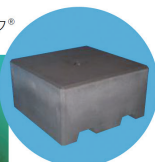
干潮時に海中から現れた広島県福山市内港のマリンスターン[®]敷設部。一面に海藻が生育している。

広島県に「福山港湾湾海域環境創造工事（内港地区）」で採用され、3万8,000トンのマリンスターン[®]が施工されました。施工から4年目となる2019年も効果継続が確認されています。

海辺の賑わうまちづくりへの貢献

JFEスチールは、横浜市との共同研究により、炭酸ガスを製鉄スラグに吸収させた「マリンプロック[®]」などの鉄鋼スラグ製品が、生物付着基盤や海域環境改善材として有効に機能することを明らかにしました。今後も横浜市と連携して横浜の海の環境改善と海辺の賑わうまちづくりに向けた取り組みを進めます。

マリンプロック[®]



二枚目がびっしり着生したマリンプロック[®]（山下公園前海域）

JFEグループでは、地域の皆様とともに生物多様性の保全に向けた取り組みを行っています。